

令和6年度 クレドアワード

知事賞 (5件)
プロジェクトF賞 (2件)



知事賞

サービス向上部門	Teamsを用いた災害時の情報連携	県立病院 主事 市村 洋祐	
仕事の進め方改善部門	大容量ファイル受信システムの構築	DX推進課 参事 玉井 久統	DX推進課 主事 柳原 好貴
自由テーマ部門	恐竜ロゴでおもてなしin全国知事会議	未来戦略課 参事 岸本 英樹	未来戦略課 主任 増田 朋之
		未来戦略課 主任 村田 大志	未来戦略課 主査 酒井 拳志
		未来戦略課 主事 藤井 隆輝	
自由テーマ部門	ドローンと3次元データによる被災地支援	令和6年9月能登半島大雨災害 ドローン・技術支援チーム	
自由テーマ部門	令和6年奥能登豪雨に対する珠州市への支援	危機管理課、消防保安課職員一同	

プロジェクトF賞

ふくい桜マラソン2024初開催・大成功！	ふくい桜マラソン課職員一同
民宿100軒以上支援、宿の新たな魅力を創造	観光誘客課 主任 吉川 英児 観光誘客課 主事 坂口 瑛里奈
	観光連盟 観光ブランドアップ・スーパーバイザー 於保 孝志

Teamsを用いた災害時の情報連携

(1) 取組概要

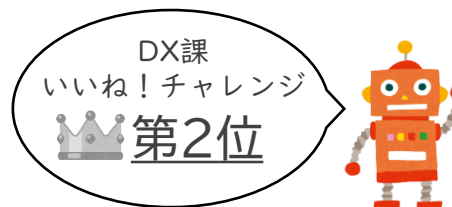
災害発生時に病院内外の職員が情報共有できるシステムをTeams上に作成した。

(2) 成 果

発災時の入院患者数の集計時間や対策本部への電話問い合わせを減少させ、情報集約・共有をシステム化し、情報の錯綜を未然に防ぐ体制づくりを行った。

(3) アピールポイント

- ・ 訓練で検証を行い、職員の安否や参集状況、受入患者数などの必要な情報が迅速に把握可能になった。
- ・ 情報の集計や、電話での問い合わせが減少した。
- ・ Teamsをベースとすることで、休日・夜間、院外からでも応答や情報の確認が可能になっている。
- ・ 説明用の動画を作成して、使い方の周知にも配慮、創意工夫と丁寧な説明・検証で実装に至った。



大容量ファイル受信システムの構築

(1) 取組概要

動画や画像などファイルの大容量化が進む中、**10MB以上のファイルが受信できなかった。**
相手方に送信ツールがある場合に限り、**DX推進課に出向き**、専用端末からデータ取得する必要があった。
プログラミング不要で手軽に業務改善を図れるkintoneを活用して、**自分の端末から簡単に3ステップで受信できる**「大容量ファイル受信システム」を構築し、業務改善を図った。

(2) 成果

- ◆簡単に10MB以上のファイル受信が可能(利用実績:2,400件/年)
⇒**多くの職員が利便性を実感！**
- ◆kintoneを利用したことがなかった職員も操作を体験
⇒**DXって思ったより難しくない実感！**

(3) アピールポイント

- ◆現場の課題発見から**1か月程度で解決**
- ◆有料サービス(導入費:数百万円)に対して、**内製化により導入費ゼロ**
- ◆kintoneの活用により、**職員が自発的に内製化する文化を醸成**

簡単3ステップ

STEP1.受信用フォームのURLの送信



STEP2.相手方がファイルをアップロード



STEP3.kintoneからデータをダウンロード



恐竜ロゴでおもてなしin全国知事会議

(1) 取組概要

○全国の知事も注目した恐竜ロゴ

- ・職員の発案で、全国47都道府県の地図を組み合わせた恐竜ロゴを制作し、バックパネル、参加証、メニュー表などあらゆる場面で使用。来県者に自分の都道府県を探すなど楽しんでもらう仕掛けづくりを行った。

○全国の知事から高い評価を受けたおもてなし

- ・恐竜博物館などでエクスカーションを企画。懇談会では、福井の豊かな食・地酒をふるまい。さらに、知事会議の会場では職員の発案で県内各市町のお菓子・お茶などのふるまいを企画。



(2) 成果

- ・恐竜ロゴはSNS(425万閲覧)や多数のメディアでも取り上げられ、本県のPRに貢献。小学校や児童施設からも恐竜ロゴを教材として活用したいとの依頼が多数あり。
- ・知事会議休憩中には、ふるまいで用意したお菓子を各県知事や秘書などが食べに集まり、非常に喜ばれた。



バックボードに恐竜ロゴを使用した知事会の記者会見



本県のおもてなしに笑顔を見せる各県の知事

(3) アピールポイント

- ・ロゴ制作は必須ではなかったが、過去にネット上に投稿された恐竜ロゴを職員が思い出し、会議を盛り上げたいとの一心から、自ら投稿者と交渉。さらに独自に改良を加えたものを制作。(職員が作成した改良版は投稿者も絶賛)
- ・食に厳しい東北地方の知事からも高評価(村井知事会長が最終日の記者会見で東北地方の知事からの評価を紹介)をいただくとともに、多くの県から素晴らしいおもてなしだったと声掛けがあるなど、本県の魅力を十分に発信することができた会議となった。

ドローンと3次元データによる被災地支援

(1) 取組概要

- ・能登半島における大雨対応として派遣された職員が、持参したドローンにより被災状況撮影し、職員自らが3次元データ作成するなど、珠洲市への情報提供等の支援を実施、被災情報把握を早期化。
- ・令和4年の大雨災害の復旧経験を活かし、宅地等に堆積した土砂を撤去する事業の採択への技術的支援も実施。



(2) 成果

- ・急遽派遣された12名が、道路・河川・住宅地・圃場等を対象として、25日間で全72箇所(総飛行距離101km)の撮影を実施。
うち30カ所は3次元化、データは現地職員が災害復旧に活用。
- ・土砂撤去事業のノウハウを集約した初動対応マニュアルを作成提供。
- ・珠洲市職員から「被災状況の全体把握が困難な中、早期に状況を把握でき、今後の業務の進め方を掴むことができた」と感謝。

(3) アピールポイント

- ・緊迫した被災地へ派遣された状況において、現地の職員のニーズを聞き取り、自分たちが持つ技術や知識、ツールを最大限に活用し、短時間で成果を上げた。

☞被災地の現場で、少しでも現地の人の役立ちたいという思いで取り組みました。



調査箇所および調査状況



作成した3次元データ



珠洲市へ調査報告

令和6年奥能登豪雨に対する珠洲市への支援



(1) 取組概要

- ・9月21日に石川県の輪島市や珠洲市、能登町において大雨特別警報が発表
- ・県内の被害はなかったが、危機管理課・消防保安課職員が直ちに珠洲市の被害状況の情報収集を開始
- ・福井県は、1月に能登半島地震が発生してから珠洲市を中心的に支援しており、21日当日も応援職員を派遣していたため、特別警報覚知後すぐに対応に着手、発災後すぐに珠洲市役所で情報収集を開始
- ・その後、県内各市町等からも応援職員を派遣



(2) 成果

- ・県内からの応援職員数 のべ1,722人（ボランティア、消防関係含む）
支援内容: リエゾンによる情報収集、避難所運営支援、ドローンによる情報収集、ボランティア派遣など

(3) アピールポイント

- ・危機管理課、消防保安課職員は、県内での災害ではなかったが、同じような体制で支援にあたった。
- ・能登半島地震からの縁で珠洲市に支援を行い、多くの県庁職員が災害対応のノウハウを身につけた。
- ・他県の支援を行うことにより、県内の災害発生時の訓練となり、県庁全体の災害への意識が向上した。

ふくい桜マラソン2024初開催・大成功！

(1)取組概要

北陸新幹線福井敦賀開業に合わせ交流人口の拡大のため、全国で最後発、**福井県初の大規模都市型フルマラソン大会「ふくい桜マラソン2024」**を開催。

(2)成 果

- 海外・県内外から定員超の**15,341人**がエントリー（うち県外：**約9,600人**）
- 県内への**経済波及効果は約15.1億円**（直接消費額：**約8.4億円**）
- ランナーに対し、**約112,000人**の方が沿道から熱い声援
- 日本最大ランニングポータルサイト「RUNNET」上のランナー評価：**88.5点/100点**
2023年度中部・北陸・東海地域のマラソン大会（20大会）中で最高評価

(3)アピールポイント

県・福井市・坂井市、福井陸上競技協会、福井新聞社の主催のもと、協賛社81社、協力団体311団体のほか、ボランティア、自治体職員など**総勢約6,000名のスタッフが官民一体で開催した県内最大のスポーツイベント**

大会開催、交通規制への理解・協力を得るため、沿線の事業所等2,000箇所以上を訪問
企業協賛の獲得のため300社以上を訪問（結果、81社から約1.4億円を協賛を獲得）

地方の大会で定員割れが発生する中、県内外で70か所超のPRキャラバン活動を行い、定員を超えるエントリーを獲得。**多くの県外ランナー参加により、交流人口の拡大に貢献**

(4)ここがプロジェクトFだ！

「ふくい桜マラソン」開催を契機に、する（走る）、見る（応援）、支える（ボランティア、協賛）、つなぐ（継続開催）という形で、多くの県民が総力を結集



ふくい桜マラソン2024

FUKUI SAKURA MARATHON

3. 31 SUN 8:30 START!



多くの県職員の皆様にご協力をいただきありがとうございました。
引き続き、2025大会にもご協力よろしくお願いします！



民宿100軒以上支援、宿の新たな魅力を創造

(1) 取組概要

コロナ禍や地震の風評被害、海水浴客の減少などの影響で、県内の民宿の経営が厳しい状況にあります。
従来の低価格に頼らず、魅力向上と新規客獲得、収益改善を目指すため、民宿のリニューアルを支援しています！

(2) 改修成果

R6年度改修実績(着工中含め) **32軒** (目標22軒 達成145%) 支援累計 R7.3末竣工 118軒(R2～)

県全体宿泊平均稼働率 54.2% → **73.7%** (R6.11月) (改修宿: 毎月の調査より)

客室単価向上↑ 改修宿が好評である事の宣伝効果により、**宿の投資意欲が向上↑**

(3) アピールポイント

単にリニューアルだけではなく、**サービス・魅力向上も補助要件**としています！

① 民宿の**ゲスト対応の充実**

- ・キャッシュレス対応
- ・Wi-Fi完備
- ・インバウンド対応(外国語表記等)
- ・OTA登録(楽天トラベル、Airbnb等)

② 多様な宿泊ニーズに応える**コンセプトルーム**を整備

- ・ペットと泊まれる宿 **12軒**
- ・サイクリストに優しい宿 **17軒**
- ・福井の伝統工芸ルーム **15軒** (※118軒の内数)
- ・その他、越前水仙、愛宕坂、三国モッコ刺し等、福井ならではのお部屋改修多数

(4) ここがプロジェクトFだ！

- 徹底現場主義！ … **1軒1軒、現地でヒアリングし、各民宿の個性を活かせるよう伴走支援を行っています！** (約50軒/年)
- PR支援(プレスリリース) … 地元報道(テレビ、新聞等)のほか、通信社を通じて**全国に情報を発信し、報道でPR！**
- ソフト対策支援！ … 専門家とともに、HP改修、SEO対策、口コミ対策、SNS広報等、**宿の集客力向上を支援**しています！

例) 美浜町 かつみや (R6.4.17リニューアル開業)
(改修前) (改修後)



客室単価 : 8,800円 → **27,500円** (季節変動あり)
稼働率 : 35% → **60%** (R6秋)
満足度 : 楽天トラベル ★4.9 (40件)